

令和5年度リユース勉強会アンケートまとめ

期間：令和5年9月25日（月）～11月6日（月）

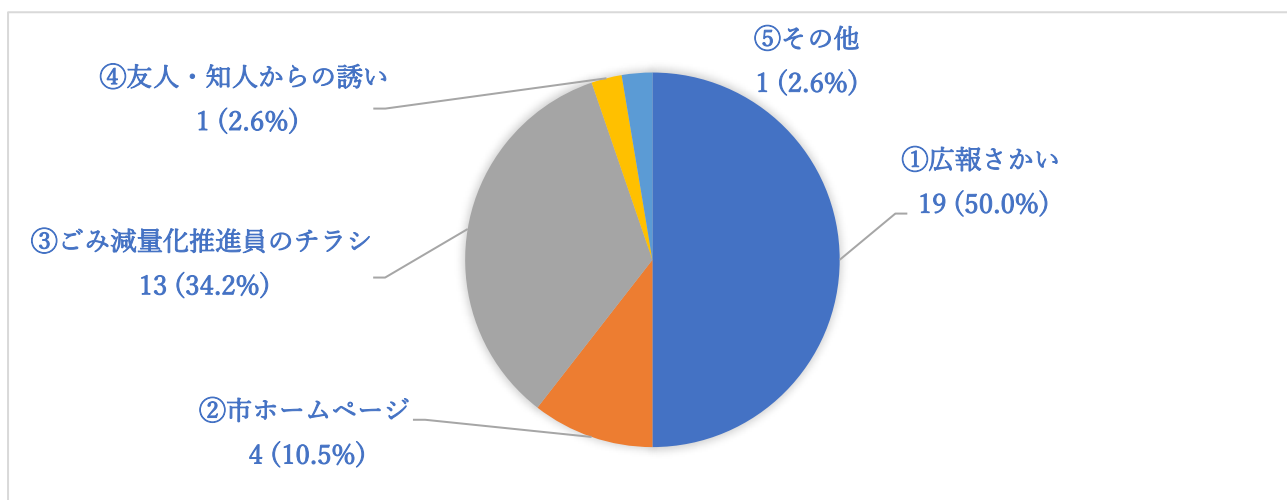
対象：リユース勉強会に参加した市民

回答方法：勉強会で配布したアンケート用紙

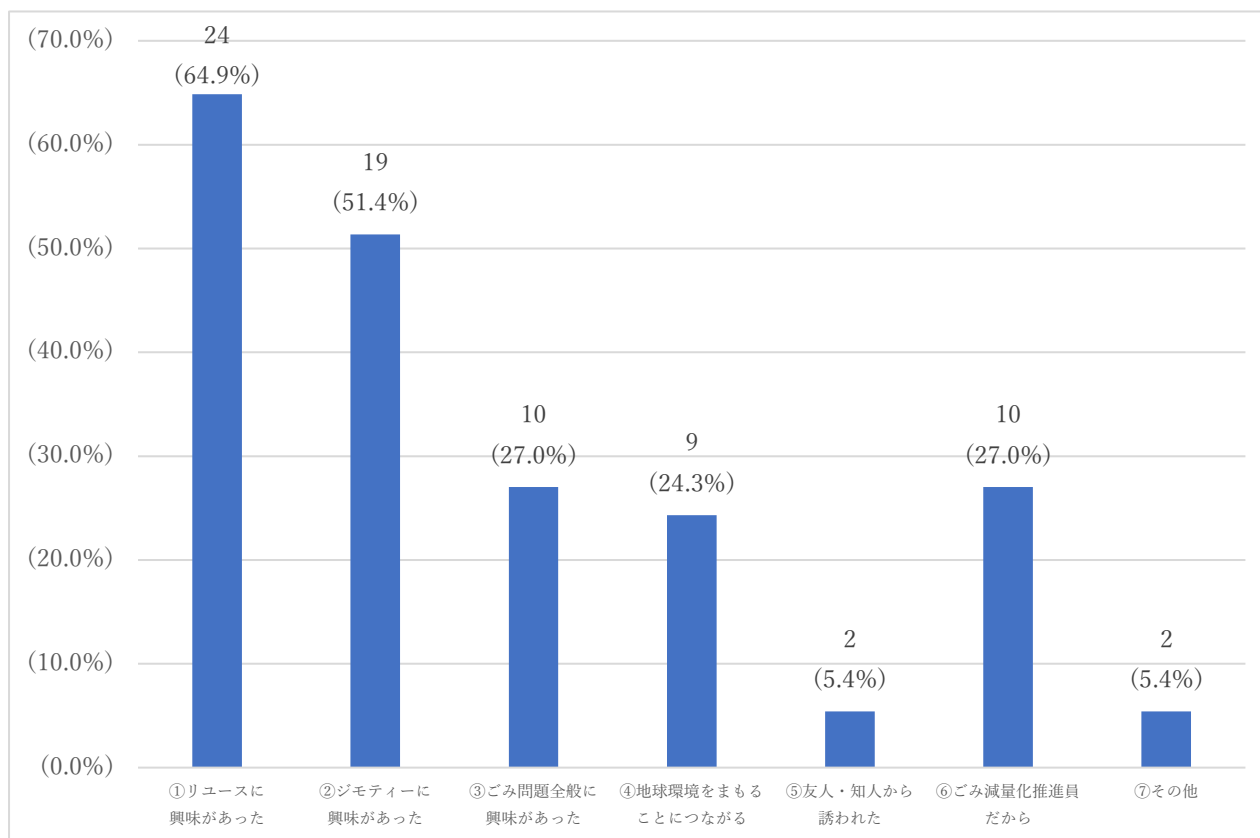
参加者数：39名

回答数：38

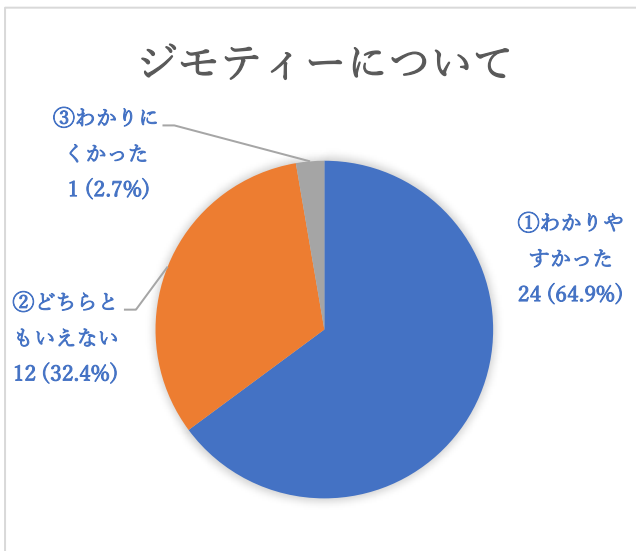
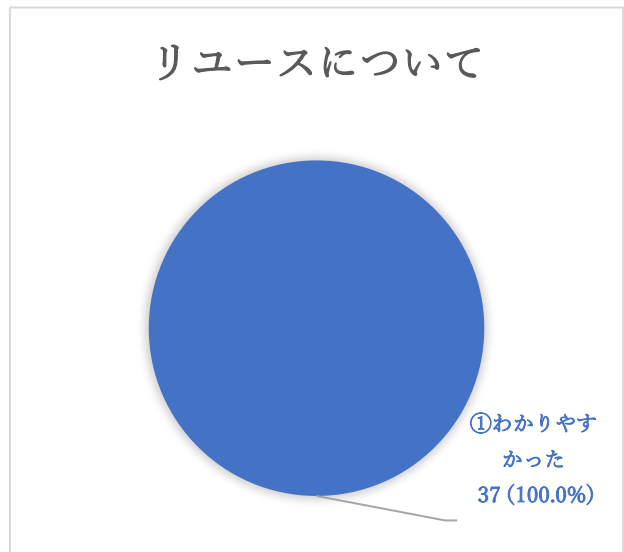
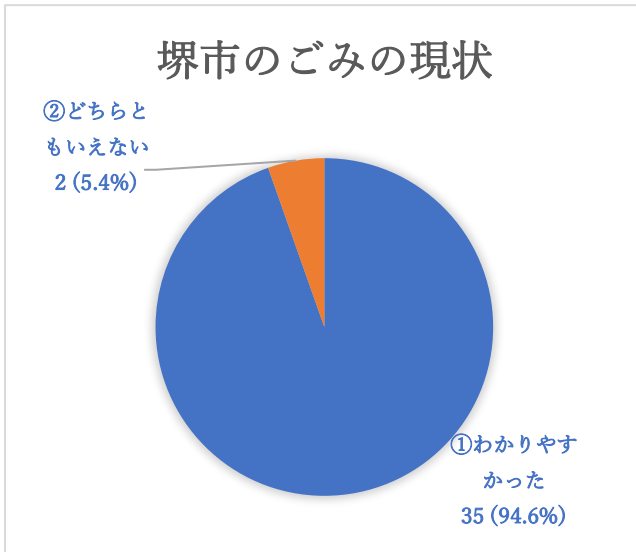
1. この勉強会を知ったきっかけ



2. 参加の動機（複数回答可）

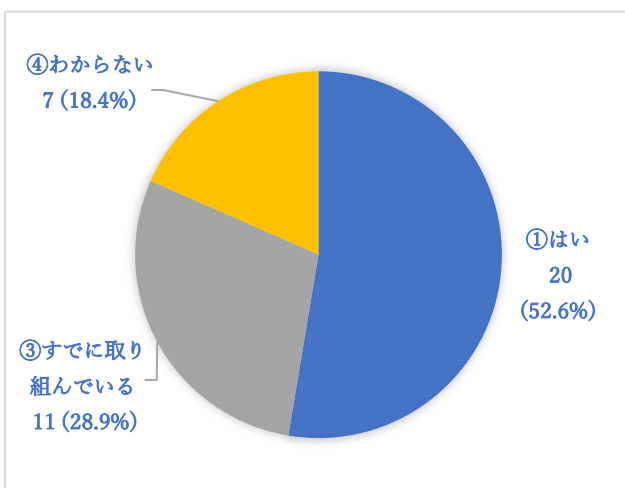


3 勉強会の説明について

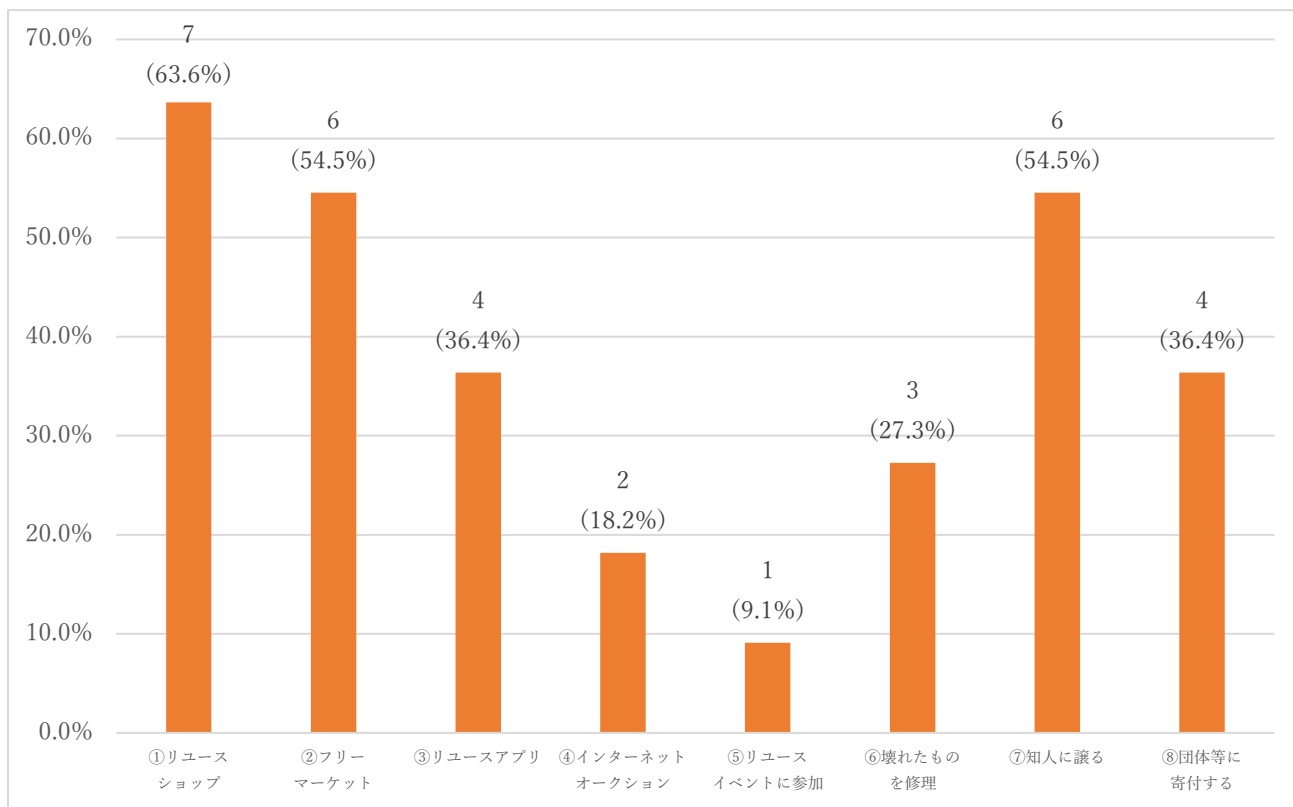


4 リユースについて

(1) 今後、リユースに取り組んでみようと思いますか。



(2) 前問で「③すでに取り組んでいる」と答えた方に質問です。取り組み方法について、以下からお選びください（複数回答可）。



5 その他、本講習会についてのご意見・ご感想・ご要望をご自由にお書きください。（一部抜粋）

- ・一度チャレンジして登録してみます。
- ・私には不要な品物が他の人に使ってもらえたらこれほどいいことはないと思います。まだまだ勉強不足なので、回数を重ねて取り組みたい。
- ・ジモティーについて話を聞くだけでなく、実際に商品を出品してみるといったデモンストレーションがあれば、より分かりやすかったと思います。
- ・リユース推進の勉強会なので、なかなか難しいかもしれませんが、ジモティーのトラブル例やこわさなども聞けると良かったです。
- ・印刷された図が小さすぎて見にくいです。参加される方は、高齢の方の方が多いと思うので、見やすい読みやすい文字の大きさを希望します。ジモティーを試します。
- ・とても丁寧にゆっくり説明して下さったので、とても分かりやすかったです。ごみをもっと減らす行動をしなければ!と気が引き締まりました。
- ・とても良い勉強会でしたのでもっと多くの方に参加して頂きたかったです。私もジモティー・リユースを初めて知りました。広めていきたいですね。

【まとめ】

勉強会を知ったきっかけは「広報さかい」が 50%であり、次いで「ごみ減量化推進員のチラシ」が約 35%となりました。参加の動機として最も多かったのが「リユースに興味があった」で約 65%、次いで「ジモティーに興味があった」が約 51%で、その他記述には「リノベにも関心があったから」「実家の荷物を有効に処分したいので」がありました。勉強会の説明については、「堺市のごみの現状」「リユースについて」は「わかりやすかった」が 9 割以上なのに対し、インターネット上での利用方法を説明する「ジモティーについて」は「わかりやすかった」が約 65%、「どちらともいえない」が約 32%となり、理解度に差があったため、今後の情報発信に留意します。

今後のリユースへの取り組みには、半数以上が取りこんでくれると回答し、約 29%は既にリユースに取り組まれています。既に取り組んでいる内容として、「リユースショップの利用」が約 64%、「フリーマーケット」「知人に譲る」が約 55%でした。その他の取り組みの行動例は 40%以下となっており、今回の勉強会をきっかけにリユースの取り組みが増えることに期待したいです。自由記述では、「挑戦してみます」等の前向きな意見や、「実際に商品を出品するなどの実践」を望む声がありました。実践については、会員登録の審査に時間を要する、また、個々人の進捗状況の確認により勉強会が進まない等の懸念事項があり、課題となっております。今回の勉強会を通じ参加者のリユースの実践に期待し、今後もリユースの情報発信を推進していきます。